



## 質の高い探究の実現 — 「次期」 —

### 「テーマ探究」と「マイ探究」

◆ 中教審教育課程部会のワーキンググループは、総合的な学習の時間の活動について、教師を起点として学年や学級単位で共通の課題を設定する「テーマ探究」と、個人を起点として課題を設定する「マイ探究」(個人探究)の二つに整理する方針案を示しました。



◆ 本案のねらいは、多くの小・中学校において、総合的な学習の時間が学校主導の活動に偏りがちな現状を見直し、子供の興味や関心に基づく学びを充実させることにあります。

◆ 「テーマ探究」と「マイ探究」(個人探究)の考え方は、次のとおりです。

#### 「テーマ探究」：

- ・ 教師を起点として学年・学級等で共通のテーマや課題を設定
- ・ 特定のテーマを掘り下げることで、興味・関心を広げたり、見付けたりすることを重視
- ・ 学級や班を中心とした共通の体験や協働を重視

#### 「マイ探究」(個人探究)：

- ・ 個人を起点としてテーマや課題を設定
- ・ 一人一人の経験・体験に基づく興味・関心を深掘りすることを重視
- ・ 共通又は類似の興味・関心をベースにした個人同士や少人数グループでの協働を重視

### 思いやりや誠実さは、形に表すことが大事

じん おるをびなをす。えらびてじんおらずんば、いづくちなるを得ん。

(訳) 仁を大事にする態度が美しいのだ。それが分かっているながら、仁から遠ざかってしまっは、知恵のある立派な人とはいえない。

出典：「壁を乗り越える論語塾」安岡定子著（PHP研究所）